



参加者募集：ベトナム熱帯感染症研修 2024



募 集： 7名 国立国際医療研究センターフェローと指導医との合同研修

- 参加条件：
- 日本の医療機関に在籍していること（応相談）
 - すでに熱帯感染症の基礎について基本的な学習を終えていること
例）過去に当院の「輸入感染症講習会」を修了している
国内外の感染症研修プログラムで学んでいる
 - 下記の研修スケジュールにすべて参加できること

内 容：

ホーチミン市熱帯病専門病院（Hospital For Tropical Diseases, Ho Chi Minh City）で回診・症例検討
現地専門医による講義・検査部門の視察等
現地での使用言語（講義・発表）は英語で、通訳はありません

研 修：2024年9月9日（月）～9月13日（金）（詳細は次頁）

実習中は、毎朝現地の医師等と回診をします。白衣・聴診器等をご持参下さい。

9月8日（日）ホーチミン着 夜にホテルでオリエンテーション

9月9日（月）～12日（木）臨床研修 病棟回診 講義 症例プレゼンテーション

9月13日（金）臨床研修 病棟症例 最終発表

9月14日（土）日本帰国

【参加に必要な費用】 ※お支払の方法は参加決定者にご案内します

- 1) 飛行機：6～9万円（燃料・サーチャージ込）
- 2) 宿 泊：2023年実績 ホテル エクアトリアル（ホーチミン市）個室・朝食付き 5泊で7～10万円
※現在、宿泊地は検討中
- 3) 研修費：3万円 現地の講師への謝金等諸経費を含む
- 4) その他：現地での食費・交通費（タクシー）は実費

受付開始！ <https://forms.office.com/r/VimRFvQLWV>

7月20日〆切 ★応募者多数の場合はこれより早く締め切ることがあります。



事務局：国立国際医療研究センター 国際感染症センター
（事務手続き：下田・富永 指導医：秋山・石金）

TEL 03-3202-7181（代） FAX03-6228-0738 ✉ dccoperation@hosp.ncgm.go.jp

＜研修の予定＞

(変更される可能性があります)

| 時間 | 9/9 (月) | 9/10 (火) | 9/11 (水) | 9/12 (木) | 9/13 (金) |
|------------------|----------------------|----------------|-------------|----------------------|-----------------|
| 8:30 -09:30 | オリエンテーション & プレテスト | 回診 一般病棟 | 回診 一般病棟 | 回診 マラリア /CNS病棟 | 回診 検査室/研究室 |
| 09:30 -11:00 | 回診 救急外来 | 回診 HIV病棟 | 回診 小児ICU | 回診 成人ICU | |
| 11:00 – 13:00 | 昼食 症例プレゼン | 昼食 症例プレゼン | 昼食 | 昼食 症例プレゼン | 昼食 最終プレゼン準備 |
| 13:00 – 14:00 | 講義 トキソカラ症 | 講義 メリオイドーシス | 院外研修 | 講義 手足口病 | ポストテスト |
| 14:00– 15:00 | 講義 肝蛭症 | 講義 狂犬病 | 院外研修 | 講義 成人デング熱 | 最終プレゼン 修了書授与 |
| 15:00– 16:00 | 講義 破傷風 | 講義 マラリア | 院外研修 | 講義 小児デング熱 | |
| 16:00 – 17:00 | 各自回診 | 各自回診 | 院外研修 | 各自回診 | |

※ 昼食時の症例プレゼンは参加者に事前にご準備いただきます。

【参加にあたってのお願い】

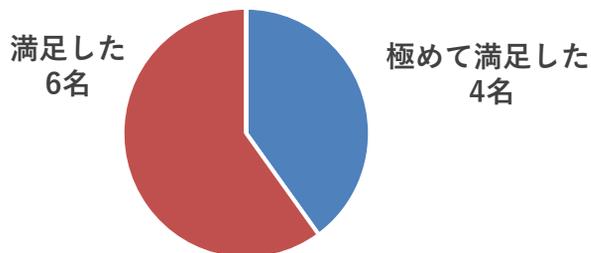
- ❑ 出発前に必要なワクチン接種を自分の責任で済ませてください
※ 麻疹、風疹、ムンプス、水痘、B型肝炎、A型肝炎は強く推奨します
- ❑ 現地でのミーティングおよび研修における集合時間・ルールを守ってください
- ❑ 現地の医療機関で知りえた個人情報・症例写真等の漏えい、SNSなどへのアップをしないようにご注意ください
- ❑ 飛行機や宿泊手配は各自でお願い致します（希望に応じて旅行会社をご紹介は可能です）
- ❑ 参加者の安全やトラブルの回避、また夜にミーティングを行うことなどがありますので、**参加者全員同じホテルに宿泊していただきます（後日、指定）**
- ❑ 旅行保険への加入を強く推奨します。加入手続きは各自の責任で行ってください
- ❑ 参加記録や写真を当センターの広報などで活用させていただくことがあります
- ❑ 研修参加確定後に**研修費は払い戻しができません**のでご了承ください
- ❑ ホテル・飛行機のキャンセルは旅行会社規約をご確認ください

以上についてご理解いただいたうえで、お申込みください

国立国際医療研究センター 国際感染症センター

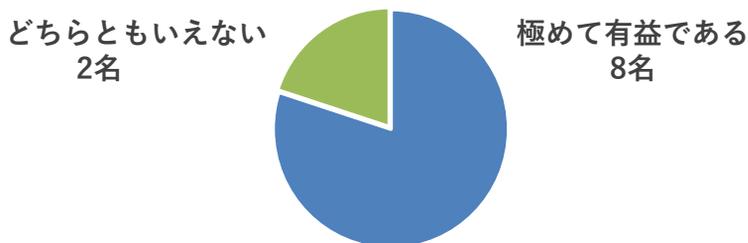
<2023年度 研修参加者の声>

研修の満足度・総合評価



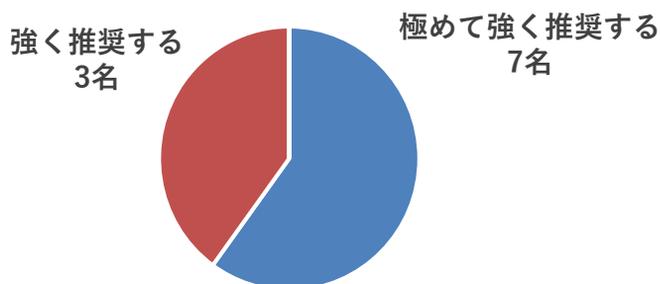
- ・様々な疾患を実際に見ることができて良かった。
- ・症例ベースでのディスカッションができて勉強になった。
- ・実際に診療している先生方の生の声を聴くことができて良かった。

研修で得た知識の有益性



- ・文化、環境、生活の違いからくる疫学の違いを改めて実感した。
- ・この先インバウンドが増えると思われる、今回学んだ知識、考え方は今後遭遇する渡航後の患者対応に有益である。

知人への推奨度



- ・横のつながりもできる良い研修です。
- ・熱帯病の実際の症例や系統講義、マネジメントの違いやその根拠など、学べることの多い研修です。

参加者が最終日に発表を行った症例

- ・日本脳炎
- ・*Streptococcus suis*髄膜炎
- ・重症破傷風
- ・ツツガムシ病

